



# おがたっ子



《めざす子ども像》  
「元気に登校、笑顔で下校」  
おもいやる子  
がんばる子  
たのもしい子

【緒方小・緒方中 共通教育目標】 未来に向かって 生きる力を備えた 緒方っ子の育成

11月版

文責：佐藤 公彦

TEL0974-42-3150

Fax0974-24-4020

## 人と動物 心をつなぐ 1・2年命の授業

10月18日、おおいた動物愛護センターから職員3人と犬1頭を招いて、1・2年生が命の大切さを学ぶ授業が行われました。

おおいた動物愛護センターは、人と動物のふれあいを通じて互いに共生できる社会の実現をめざし、大分県と大分市が共同で設置、運営する施設です。

最初は犬を怖がっていた子も徐々に慣れてきて犬とふれあったり人や犬の心臓の音を確かめたりして、生きていることを確かめ、「私たちと動物の命は同じ」であることを実感しました。また、ペットや家畜動物、野生動物と人間の関係や、動物のために私たちができることなどを学びました。



## 実りの秋 いも掘り・稲刈り

学級園のさつまいもが収穫の時期を迎え、秋の心地よい日差しの中、いも掘りが行われました。1年生は6年生と一緒に力を合わせ、大きく育ったいもを傷つけないよう掘りあげました。そして、たてわり班ごとに収穫した自慢のいもを紹介し合いました。2年生も大きないもを掘ることができました。

5年生は鎌で稲を刈り取り、束ねて掛け稲にする体験をしました。束ねた稲を回転させ、ひもをねじって結ぶ方法にもだんだん慣れて上手になっていきました。

学級園の耕耘や稲作体験に協力していただいた皆様にお礼申し上げます。



## 先人の願い、知恵、苦勞を学ぶ 4年井路見学

11月10日、4年生が井路についての現地学習を行いました。

富士緒井路の水を使う日本の棚田百選に選ばれた「軸丸の棚田」が見える場所で、井路の水が流れるサイフォンの仕組みを実験しながら学習しました。次に学校から15kmほど離れた富士緒井路の取水口へ。そして富士緒井路土地改良区が管理する「白水溜池堰堤（はくすいためいけえんてい）」（白水ダム）へ。流れる水の美しさに子どもたちからは歓声が上がっていました。さらに、緒方川の南側台地の田に水を送る明正井路の取水口を見て、谷や川を越すための巨大な水路橋（明正井路1号幹線1号橋）の構造を学びました。長い時間バスに乗ったことで、井路の長さを感じることができました。



## 3年消防署見学

11月7日、3年生が豊後大野市消防本部へ見学に行きました。バスから降りてすぐに目に入ったのは実際に訓練をしている様子でした。通信指令室の様子や救急車・消防車に積んでいるものなど詳しく説明してくださいました。

みんなの命と生活、安全を守るためにがんばってくれていることがよくわかる1日になりました。

